

2024 年度 授業計画(シラバス)

|   |   |   |           |           |   |
|---|---|---|-----------|-----------|---|
| 学 科   | 視能訓練士学科1年制  | 科 目 区 分   | 専門基礎分野    | 授業の方法     | 講義演習  |
| 科 目 名   | 関係法規・医学概論   | 必修/選択の別   | 必修        | 授業時数(単位数) | 15 (1)  |
| 対 象 学 年   | 1年  | 学期及び曜時間   | 前期 水曜日 1限 | 教室名       | 第2合同校舎702教室   |
| 担 当 教 員   | 北野 富美雄  |   |           |           |   |
| 実務経験とその関連資格   | <p>八尾徳洲会総合病院に25年間、薬剤師として勤務。</p> <p>①院内処方箋による外来調剤(外来患者)、入院調剤(入院患者) 外来患者、入院患者の服薬指導実施<br/>眼科では(点眼剤、経口剤の用法、用量、薬理作用 副作用について) 副作用チェック、医師への報告</p> <p>②薬品の品質管理 (麻薬、劇薬、毒薬 冷暗所保存薬 普通薬について厳格な管理)</p> <p>③他職種(医師 看護師 言語聴覚士 作業療法士 視能訓練士 )勉強会での薬品情報提供(新薬 副作用)</p> <p>④新薬治験・研究 医薬品の臨床治験の実施基準に従い、新薬の効果、副作用の調査、審査</p> <p>⑤薬剤師業務とは別に病院職員研修に従事。医療従事者として責任ある、患者中心の行動習得の指導、講義の実施</p> |   |           |           |   |
| <b>《授業科目における学習内容》</b>   |   |   |           |           |   |
| 関係法規、医学概論を履修することにより、①医療従事者の法的義務、行動責任 ②インシデント アクシデント 医療安全 ③救急対応 処置 AED操作 ④衛生統計 国勢調査 成人保健 ⑤インフォームドコンセント、患者対応 ⑥感染対策 スタンダードプリコーション ⑦脳神経 自律神経 筋肉 内分泌が理解できる。視能訓練士の国家試験に出題が多く、国試の合格に寄与できる。日常業務において、チーム医療に参画できる。医療従事者として責任ある、患者中心の行動ができる。 |   |   |           |           |   |
| <b>《成績評価の方法と基準》</b>   |   |   |           |           |   |
| 小テストと本試験の点数で評価する。小テストは5回目に行う(範囲は 1～4回まで )20%(50点×0.4=20点)。 本試験は1～8回(全範囲)80%(100点×0.8=80点)。 小テストと本試験で(80%+20%=100%)成績評価とする。  |   |   |           |           |   |
| <b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b>  |   |   |           |           |   |
| 「視能学 第3版」編集 小林義治 文光堂 2022年。 視能訓練士 国家試験問題(特に過去10年間)  |   |   |           |           |   |
| <b>《授業外における学習方法》</b>  |   |   |           |           |   |
| 前回の国家試験問題を確認してほしい。  |   |   |           |           |   |
| <b>《履修に当たっての留意点》</b>  |   |   |           |           |   |
| 解らないところがあれば遠慮なく質問してほしい  |   |   |           |           |   |
| 授業の方法   | 内 容   |   |           | 使用教材      | 授業以外での準備学習の具体的な内容   |
| 第1回   | 授業を遂げる到達目標  | 関係法規 視能訓練士法、視能訓練士免許、守秘義務、資格と名称独占 業務独占が理解できる                                     |           | 配布プリント    | 視能訓練士法の予習   |
|   | 各コマにおける授業予定   | 視能訓練士法、視能訓練士免許、守秘義務、資格と名称独占 欠格事由 個人情報の取り扱い 業務独占 視能訓練士以外の職種の業務内容 免許の訂正について学ぶ     |           |           |   |
| 第2回   | 授業を遂げる到達目標  | 関係法規 医療法、インフォームドコンセント 患者権利 臓器移植法 医療の倫理が理解できる                                    |           | 配布プリント    | 視能訓練士法の復習と医療法、インフォームドコンセント 臓器移植法 医療の倫理の予習                     |
|   | 各コマにおける授業予定   | 医療法 インフォームドコンセント ヘルシンキ宣言 ジュネーブ宣言 医の倫理 診療情報の開示 チーム医療 患者権利 リスボン宣言 尊厳死 臓器移植法について学ぶ |           |           |   |
| 第3回   | 授業を遂げる到達目標  | 関係法規 感染経路 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法 検疫法 学校感染症 眼感染症が理解できる                             |           | 配布プリント    | 医療法、インフォームドコンセント 臓器移植法 医療の倫理の復習と感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法 学校感染症の予習 |
|   | 各コマにおける授業予定   | 感染経路(飛沫 空気 接触 垂直感染) 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法(弱毒生 不活化 トキソイド) 検疫法 学校感染症 眼感染症について学ぶ    |           |           |   |
| 第4回   | 授業を遂げる到達目標  | 関係法規 医療安全対策 インシデント アクシデント 安全管理 CPR(心肺蘇生) AED 救急対応が理解できる                         |           | 配布プリント    | 感染経路 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法 検疫法 学校感染症の復習と医療安全対策 CPRの予習          |
|   | 各コマにおける授業予定   | 医療安全対策 インシデント アクシデント 医療事故 医療過誤 救急医療 災害医療 一次救命処置 二次救命処置 心肺蘇生法 AEDについて学ぶ          |           |           |   |
| 第5回   | 授業を遂げる到達目標  | 小テスト(1～4回まで)30分 テストの後 関係法規 母子保健 母子保健法 3歳児健康診査が理解できる                             |           | 配布プリント    | 1～4回までの復習の復習と母子保健の予習  |
|   | 各コマにおける授業予定   | 小テスト(1～4回まで)30分 母子保健指導 母子保健行政 母子保健法 市町村の役割 母子保健手帳 などについて学ぶ                      |           |           |   |

| 授業の方法 | 内 容         |  | 使用教材   | 授業以外での準備学習の具体的な内容             |
|-------|-------------|--|--------|-------------------------------|
| 第6回   | 授業を通じての到達目標 | 医学概論 衛生統計 成人保健 死因順位が理解できる  | 配布プリント | 母子保健の復習と衛生統計 成人保健の予習          |
|       | 各コマにおける授業予定 | 衛生統計(人口動態統計 国勢調査) 老年人口 平均寿命 疾病予防(1次～3次予防) 成人保健 死因順位 疾病の動向 健康日本21 健康増進法 について学ぶ      |        |                               |
| 第7回   | 授業を通じての到達目標 | 医学概論 国家試験対策 脳神経と自律神経が理解できる   | 配布プリント | 衛生統計 成人保健 死因順位の復習と脳神経と自律神経の予習 |
|       | 各コマにおける授業予定 | 国家試験対策 脳神経 第1～12神経( 動眼神経 三叉神経 外転神経 顔面神経 内耳神経 舌咽神経 迷走神経等 ) 自律神経 交感神経 副交感神経について学ぶ    |        |                               |
| 第8回   | 授業を通じての到達目標 | 医学概論 国家試験対策 内分泌が理解できる  | 配布プリント | 脳神経と自律神経の復習と内分泌の予習            |
|       | 各コマにおける授業予定 | 国家試験対策 下垂体前葉ホルモン 下垂体後葉ホルモン 甲状腺ホルモン バセドウ病 副甲状腺 膵臓ホルモン グルカゴン インスリン 糖尿病 糖尿病合併症 について学ぶ |        |                               |
| 第9回   | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |
| 第10回  | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |
| 第11回  | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |
| 第12回  | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |
| 第13回  | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |
| 第14回  | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |
| 第15回  | 授業を通じての到達目標 |  |        |                               |
|       | 各コマにおける授業予定 |  |        |                               |